

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5 年 5 月 30 日
住 所 熊谷市広瀬416-1
県内企業等の名称 ソーセツエンジニアリング株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 熊井戸 啓二

ソーセツエンジニアリング株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「約束を守る」「お客様の身になって考える」「助けあう」をモットーに行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の為、コピー用紙の使用枚数削減、エネルギー使用量の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:248,500枚/年 ②エネルギー使用量:111,300kwh/年	<2030年に向けた指標> ①2022年比 10%削減 ②2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 5%削減 ②2022年比 10%削減
社会	社員参加型社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 彩の国ロードサポート実施回数 :2回/年 延べ10人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年 延べ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年 延べ15人参加
経済	多様な人材が活躍できる環境づくりとして、65歳以上の高齢者雇用を促進する。 <(現状値)2022年の数値> 高齢者雇用者数:6人/54人	<2030年に向けた指標> 8人 <取組開始3年後に向けた指標> 7人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。